

## 石油コンビナート等特別防災区域の津波被災状況

## 1 概要

石油コンビナート等特別防災区域の津波被災状況を把握するため、日本地理学会災害対応本部津波被災マップ作成チーム殿が作成した「2011年3月11日東北地方太平洋沖地震に伴う津波被災マップ」に石油コンビナート等特別防災区域の範囲を図示した。

## 2 2011年3月11日東北地方太平洋沖地震に伴う津波被災マップ

地震後に撮影された空中写真等から判読し、津波の遡上範囲を縮尺 1/25,000 の地形図に記されたもの。なお、現地調査については未実施とのこと。

## 3 凡例

- (1) 赤線 津波の遡上範囲
- (2) 青塗り 家屋の多くが流される被害を受けた範囲
- (3) 緑線 石油コンビナート等特別防災区域の範囲
- (4) 緑字 石油コンビナート等特別防災区域地区名

## 4 地区

八戸、久慈、塩釜、仙台、広野、いわき、鹿島臨海

## 5 引用文献

日本地理学会災害対応本部津波被災マップ作成チーム, 2011, 2011年3月11日東北地方太平洋沖地震に伴う津波被災マップ, 平成23年10月21日閲覧,  
[http://www.ajg.or.jp/disaster/201103\\_Tohoku-eq.html](http://www.ajg.or.jp/disaster/201103_Tohoku-eq.html).





1 : 25, 000 地形図

しおがま  
塩 竈

NJ-54-15-15-3  
(石巻15号-3)

索引図

|     |       |     |
|-----|-------|-----|
| 富 谷 | 松 島   | 小 野 |
| 塩 竈 | 宮 戸 島 |     |

地域図



行政区画



- 行政区画  
A. 仙台市宮城野区  
B. 塩竈市  
C. 多賀城市  
D. 東松島町  
E. 宮城郡七ヶ浜町  
F. 宮城郡利根町

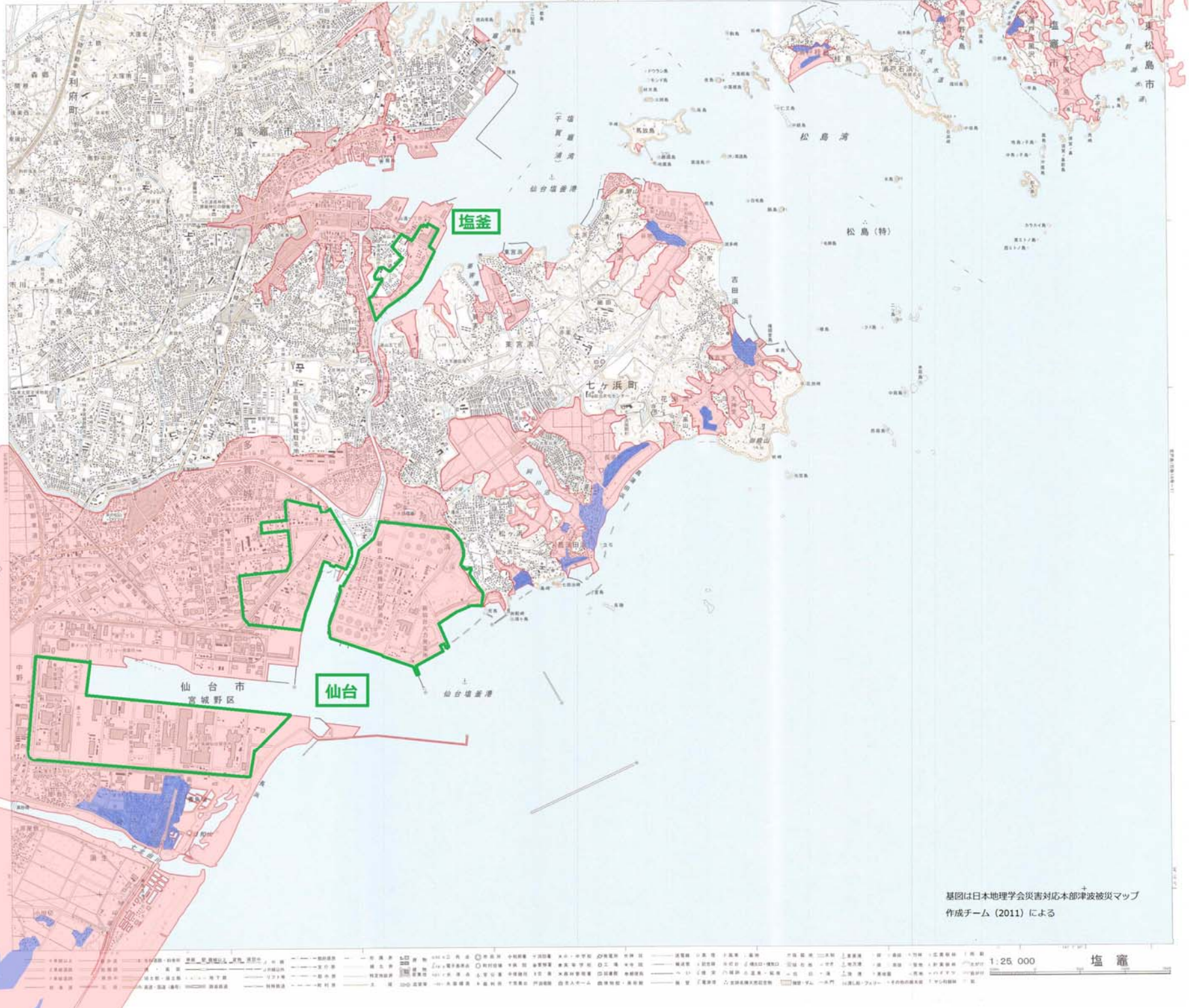
境界の一部未定  
塩竈市と七ヶ浜町

地形図の基準

1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 日本標準時への変換は、経度に+12.4秒、緯度に-1.0.7秒を加算する
3. 高さの基準は東京湾の平均海面
4. 等高線及び境界線の間隔は、10メートル
5. 縮尺は32センチメートル四方メートル法、縮尺率は第54号、中央子午線は東経141°
6. 平成14年1:25,000地形図形式
7. 縮尺方位は西経緯0°
8. 国界については領土の固有の位置、は日本領地による領土の固有の位置
9. 国界については領土、領土の固有の位置、領土の固有の位置、領土の固有の位置

測量資料  
昭和52年第三次国勢調査  
平成10年更新

著作権所有 国土地理院  
許可なく複製禁止  
平成21年4月1日現在



基図は日本地理学会災害対応本部津波被災マップ  
作成チーム (2011) による

1:25,000 塩 竈

|      |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| ▲ 国界 | ▲ 市界 | ▲ 町界 | ▲ 村界 | ▲ 支庁界 | ▲ 道界 | ▲ 府界 | ▲ 県界 | ▲ 国境 | ▲ 領土 | ▲ 領海 | ▲ 領空 | ▲ 領土 | ▲ 領海 | ▲ 領空 | ▲ 領土 | ▲ 領海 | ▲ 領空 | ▲ 領土 | ▲ 領海 | ▲ 領空 | ▲ 領土 | ▲ 領海 | ▲ 領空 |
|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|

### しもあさみがわ 下浅見川

NJ-54-17-13-4  
(白河東13号-4)

#### 索引図

|      |      |
|------|------|
| 成子内  | 井出   |
| 上浅見川 | 下浅見川 |
| 四角   |      |

#### 地域図



#### 行政区画



#### 福島県

- A. いわき市
- B. 双葉郡広野町
- C. 双葉郡結城町

#### 地形図の基準

1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 日本測地系への変換は、  
緯度 $+12.2$ 秒、経度 $-11.1$ 秒を加算する
3. 高さの基準は東京湾の平均海面
4. 等高線及び等深線の間隔は、  
10メートル
5. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、  
中央子午線は東経 $141^{\circ}$
6. 平成14年1:25,000  
地形図版式
7. 磁針方位は西偏約 $6^{\circ}50'$
8. 図例に付した $\square$ は隣接図の図  
部の位置、 $\square$ は日本測地系に  
よる地形図の図部の位置
9. 図例に付した数値は、黒色の  
短線の経緯度（茶色の短線は、  
経緯度1分ごとの目盛）

#### 測量履歴

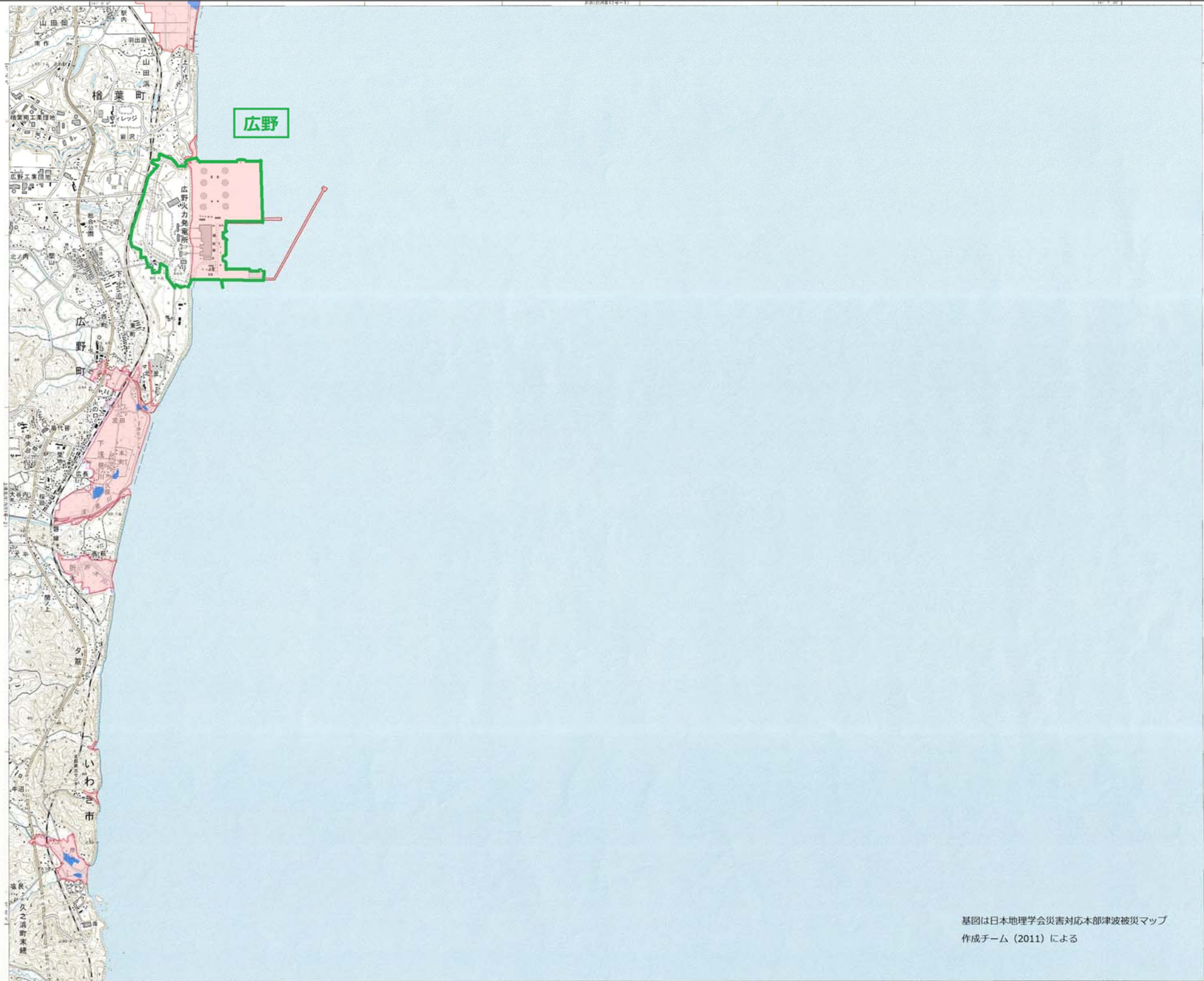
昭和51年測量  
平成18年更新

#### 著作権所有兼発行者

国土地理院

許可なく複製を禁ずる

平成18年9月1日発行1刷



# おなほま 小名浜

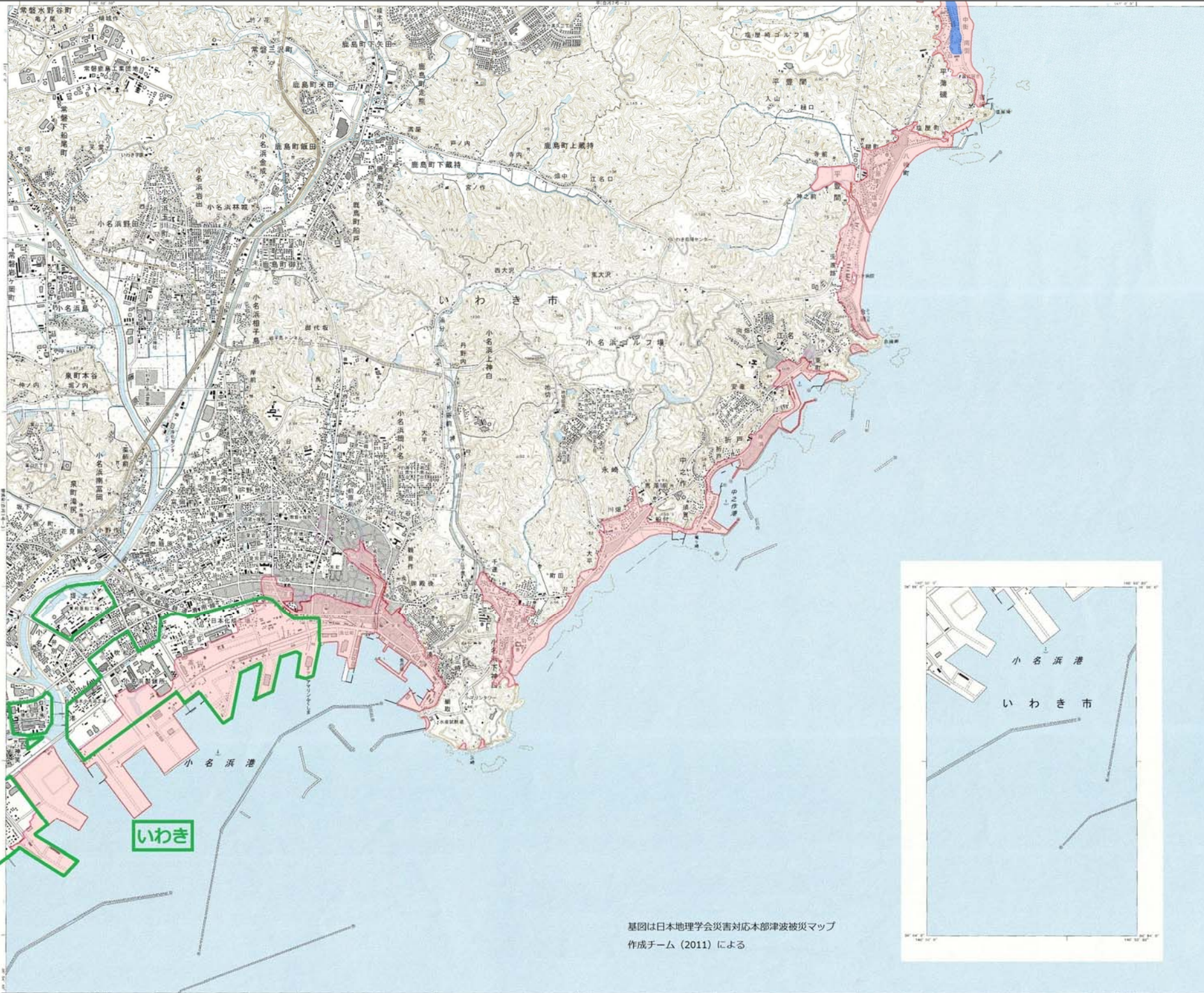
NJ-54-23-3-1  
(白河3号-1)

索引図

|      |     |
|------|-----|
| 常盤浦本 | 平   |
| 磐城泉  | 小名浜 |
| 勿来   |     |



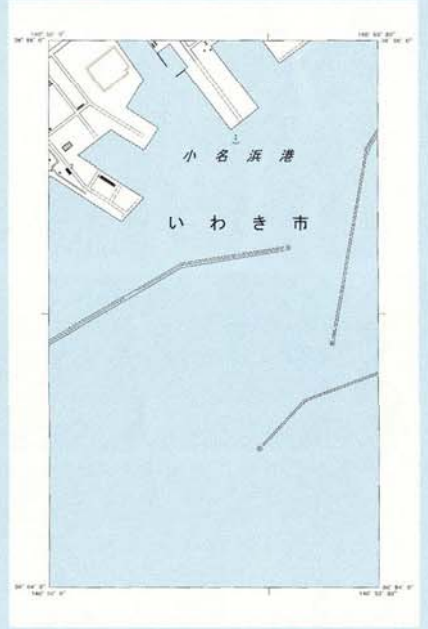
福島県  
A. いわき市



- 地形図の基準
- 経緯度の基準は世界測地系
  - 日本測地系への変換は、緯度に+12.2秒、経度に-11.2秒を加算する
  - 高さの基準は東京湾の平均海面
  - 等高線及び等深線の間隔は、10メートル
  - 投影はユニバーサル横メルカトル図法、基準緯度は第54帯、中央子午線は東経141°
  - 平成14年1:25,000地形図形式
  - 磁針方位は西偏約6°50'
  - 図郭に付した、は築港図の図郭の位置、は日本測地系による地形図の図郭の位置
  - 図郭に付した数値は、黒色の短線の短縮度（青色の短縮は、短縮度1分ごとの目盛）

測量履歴  
昭和46年測量  
平成18年更新

著作権所有兼発行者  
国土地理院  
許可なく複製を禁ずる  
平成18年11月1日発行1刷



基図は日本地理学会災害対応本部津波被災マップ  
作成チーム(2011)による

# なこそ 勿来

NJ-54-23-3-4  
(白河3号-4)

### 索引図

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| 上平石 | 磐城東 | 小巻浜 |
| 川部  | 勿来  |     |
| 鎌原  | 大津  |     |

### 地域図



### 行政区画



福島県  
A. いわき市  
茨城県  
B. 北茨城市

### 地形図の基準

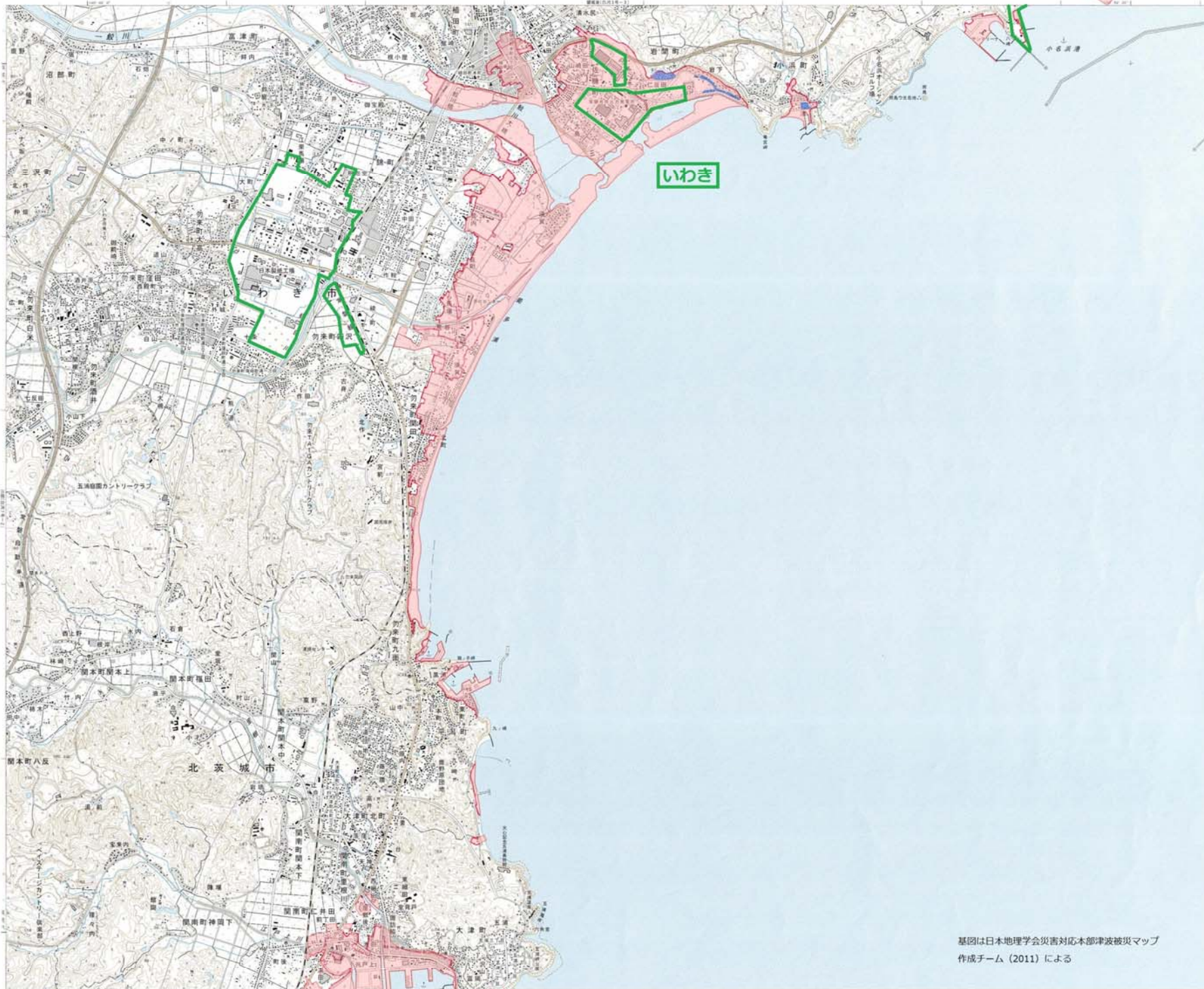
1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 日本測地系への変換は、経度に+12.1秒、緯度に-11.2秒を加算する
3. 高さの基準は東京湾の平均海面上
4. 等高線及び等深線の間隔は、10メートル
5. 投影はユニバーサルメルカトル法、投影率は第94帯、中央子午線は東経141°
6. 平成14年1:25,000地形図図式
7. 磁針方位は西偏約6°50'
8. 図形に付した"は"は隣接図の図部の位置、"は"は日本測地系による地形図の図部の位置
9. 図形に付した数値は、黒色の短線は緯線、茶色の短線は経線、1分ごとの目盛

測量年度  
昭和44年測量  
平成19年更新

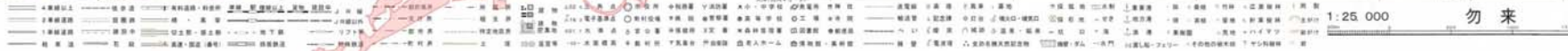
著作権所有兼発行者  
国土地理院

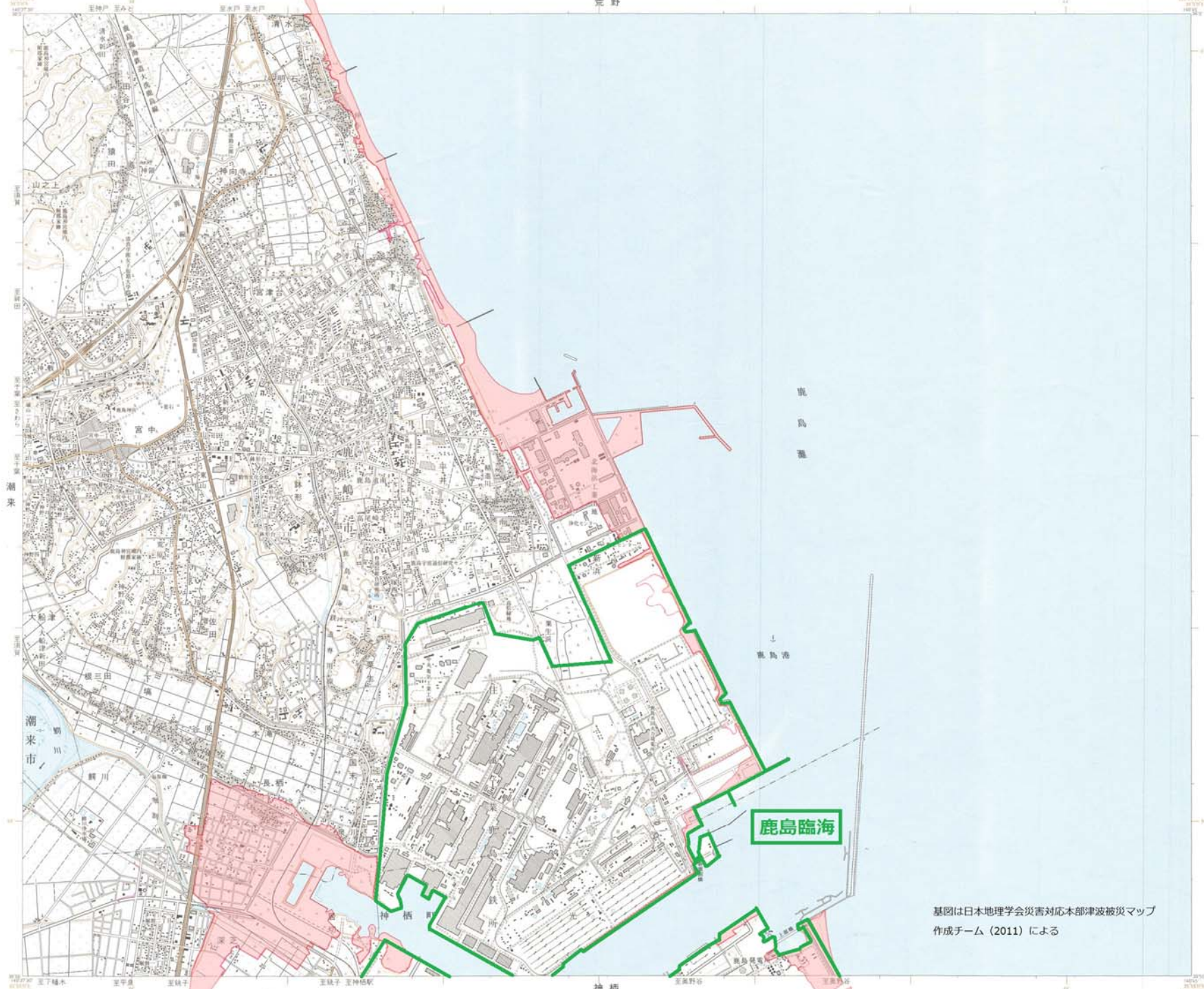
許可なく複製を禁ずる

平成19年9月1日発行1刷



基図は日本地理学会災害対応本部津波被災マップ  
作成チーム(2011)による





**記号**

|                     |     |    |    |
|---------------------|-----|----|----|
| 25m contour lines   | 市街地 | 町界 | 村界 |
| 50m contour lines   | 町界  | 町界 | 町界 |
| 100m contour lines  | 町界  | 町界 | 町界 |
| 200m contour lines  | 町界  | 町界 | 町界 |
| 300m contour lines  | 町界  | 町界 | 町界 |
| 400m contour lines  | 町界  | 町界 | 町界 |
| 500m contour lines  | 町界  | 町界 | 町界 |
| 600m contour lines  | 町界  | 町界 | 町界 |
| 700m contour lines  | 町界  | 町界 | 町界 |
| 800m contour lines  | 町界  | 町界 | 町界 |
| 900m contour lines  | 町界  | 町界 | 町界 |
| 1000m contour lines | 町界  | 町界 | 町界 |

**行政区画**

|     |     |
|-----|-----|
| 茨城県 | 鹿嶋市 |
| 茨城県 | 鹿嶋市 |
| 茨城県 | 鹿嶋市 |

**索引図**

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| 茨城県 | 鹿嶋市 | 鹿嶋市 |
| 茨城県 | 鹿嶋市 | 鹿嶋市 |
| 茨城県 | 鹿嶋市 | 鹿嶋市 |

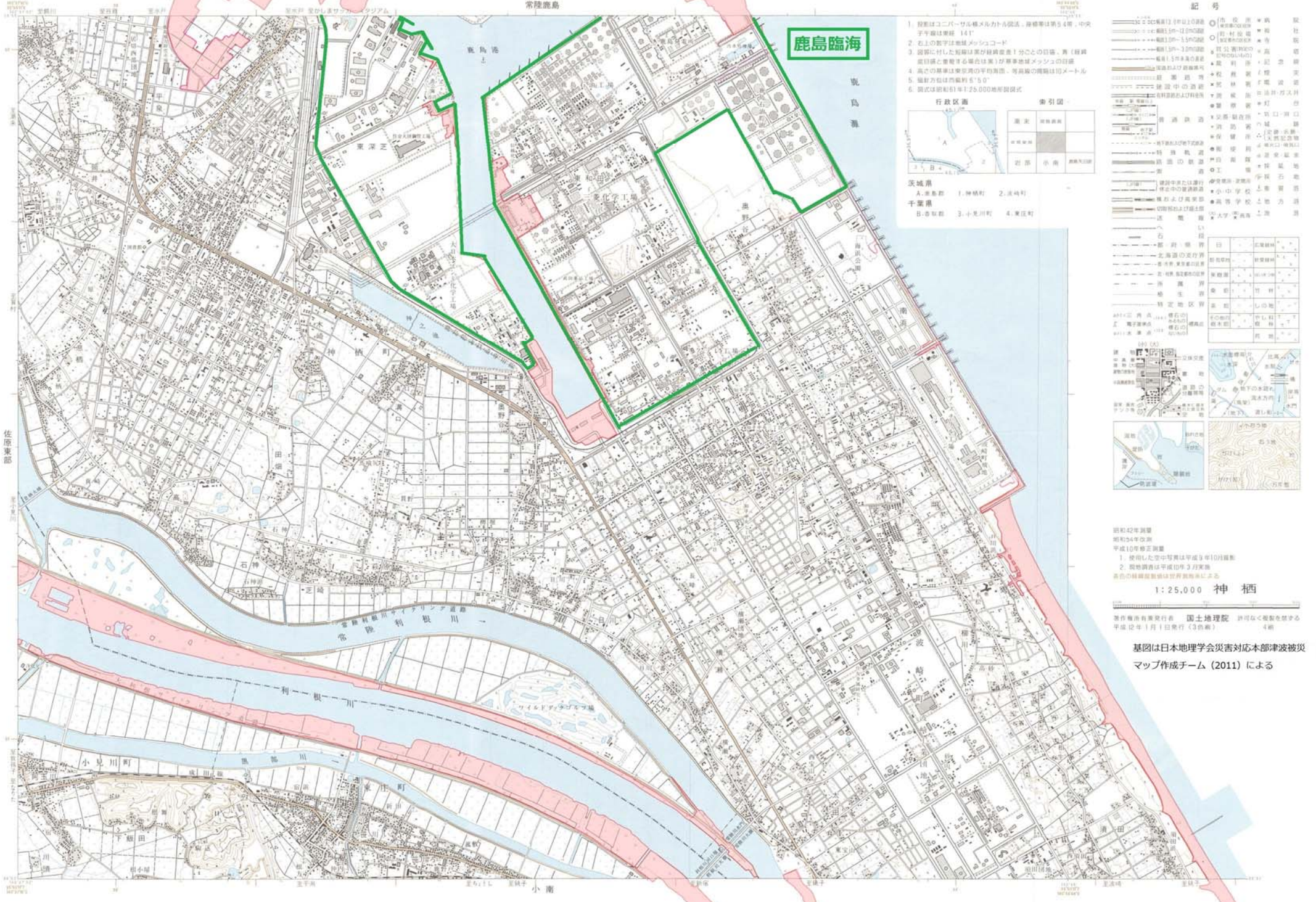
1. 投影はユートンメルカトル投影法、標高は実高、中央子午線は東経141°
2. 右上の数字は地域メッシュコード
3. 図面に付した距離は黄経緯線差1分ごとの距離、青い緑線は距離と重複する場合は黄経緯線差1分の距離メッシュの距離
4. 高さの基準は平均海面上の平均高度、標高の深さの基準はその海抜の基準水面、等深線、等深線の間隔は10メートル
5. 縮尺方位は西偏約5°
6. 図式は昭和19年1:25,000地形図図式

昭和42年測量  
昭和54年改測  
平成10年修正測量  
1. 使用した空中写真は平成9年11月撮影  
2. 地形調査は平成10年3月実施  
3. 鹿嶋市と茨城県の境界は一部未定  
4. 等深線は平成8年改測の海岸図による  
平成14年版分修正測量

基図は国土地理院発行の地形図(平成14年4月1日現在)による  
1:25,000 常陸鹿島

基図は日本地理学会災害対応本部津波被災マップ  
作成チーム (2011) による





1. 図面はコンピュータ処理メカトル図法、投影率は第54号、中央子午線は東経 141°
2. 右上の数字は地籍メッシュコード
3. 図面に付した距離は実距離の百分の百、青(緑)色目録と重ねる場合は(青)が基準地メッシュの目録
4. 高さの基準は東京湾の平均海面、等高線の間隔は10メートル
5. 縮尺方法は西経緯 6°50'
6. 図式は昭和31年1:25,000地形図図式



記号

|   |      |   |          |
|---|------|---|----------|
| ○ | 市役所  | ● | 町役所      |
| ○ | 村役所  | ● | 支店       |
| ○ | 警察署  | ○ | 郵便局      |
| ○ | 消防署  | ○ | 公民館      |
| ○ | 児童館  | ○ | 老人福祉センター |
| ○ | 図書館  | ○ | 学校       |
| ○ | 幼稚園  | ○ | 小学校      |
| ○ | 中学校  | ○ | 高等学校     |
| ○ | 大学   | ○ | 職業訓練校    |
| ○ | 専門学校 | ○ | 短期大学     |
| ○ | 大学   | ○ | 大学       |
| ○ | 大学   | ○ | 大学       |

国土地理院 1:25,000 地形図

昭和42年測量  
昭和54年改測  
平成10年修正測量

1. 使用した空中写真は平成9年10月撮影
2. 現地調査は平成10年3月実施

等高線の標高値は世界海抜系による

1:25,000 神 栖

著作権所有発行元 国土地理院 許可なく複製を禁ずる  
平成12年1月1日発行(3色刷) 4刷

基図は日本地理学会災害対応本部津波被災  
マップ作成チーム (2011) による